

第五号書式（第十三条関係）

第一片

支払指図書原符

年 月 日

番 号	
払出科目	年度 特別調達資金
金額	円
支払方法区分	振込・送金
件数	件

上記の金額を政府預金から払出しの上、振込み又は送金して下さい。
振込み又は送金先及びその他の事項
別添の国庫金振込明細票、国庫金送金明細票のとおり

第二片

支払指図書

年 月 日

番 号	
払出科目	年度 特別調達資金
金額	円
支払方法区分	振込・送金
件数	件

上記の金額を政府預金から払出しの上、振込み又は送金して下さい。
振込み又は送金先及びその他の事項
別添の国庫金振込明細票、国庫金送金明細票のとおり

指図者

〔 取扱庁名
特別調達資金会計官、分任特別調達資金会計官又は特別調達資金出納命令官
官職 印 〕

日本銀行（何 店あて）

附表（その1）

第一片

国庫金振込明細票		取扱庁名 <input style="width: 50px;" type="text"/>
年 月 日		
年度 特別調達 資金	振込先金融機関名	(受取人 氏名)
	預貯金種別	
	預貯金口座番号	
	番 号	
金 額		円

(取扱官署名)

第二片

国庫金振込明細票		取扱庁名 <input style="width: 50px;" type="text"/>
年 月 日		
振込先金融機関名	(受取人 氏名)	
預貯金種別		
預貯金口座番号		
番 号		
金 額		円

第三片

国庫金振込明細票		取扱庁名 <input style="width: 50px;" type="text"/>
年 月 日		
振込先金融機関名	(受取人 氏名)	
預貯金種別		
預貯金口座番号		
番 号		
金 額		円

付表（その2）

第一片	<p>国庫金送金明細票</p> <p>請求書日付 年 月 日</p>	<p>取扱庁名</p>
	<p>私渡店名</p>	<p>金額</p>
<p>年度 特別調達 資金</p>	<p>(受取人 住所 氏名)</p>	<p>番号</p>
(取扱官署名)		
第二片	<p>国庫金送金案内書</p> <p>通知書日付 年 月 日</p>	<p>(日付) (店所属) 銀行(何店 印) 郵便局</p>
	<p>私渡店名</p>	<p>金額</p>
<p>(受取人 住所 氏名)</p>	<p>番号</p>	<p>日付印</p>
(注意) 支払の際は、発行者印を捺印してください。		
第三片	<p>国庫金送金決済票</p> <p>通知書日付 年 月 日</p>	<p>(日付) (店所属) 銀行(何店 印) 郵便局</p>
	<p>私渡店名</p>	<p>金額</p>
<p>(受取人 住所 氏名)</p>	<p>番号</p>	

備考

- (1) 用紙の大きさは、支払指図書各片についてはおおむね縦11cm、横14cmとし、付表（その1）及び付表（その2）の各片についてはおおむね縦11cm、横21cmとする。
- (2) 当該支払方法が振込みであるときは、支払指図書の支払方法区分欄の「振込」の文字を、当該支払方法が送金であるときは、支払指図書の支払方法区分欄の「送金」の文字を○で囲むものとする。
- (3) 支払指図書欄には、特別調達資金会計官、分任特別調達資金会計官又は特別調達資金出納命令官の所属庁名、資格、官職を記載するものとする。
- (4) 付表の取扱庁名欄には、特別調達資金会計官、分任特別調達資金会計官又は特別調達資金出納命令官の所属庁名を、取扱官署名欄には特別調達資金会計官、分任特別調達資金会計官又は特別調達資金出納命令官の所属庁名を、番号欄には振込み又は送金の番号を記載するものとする。
- (5) 付表（その1）の預貯金種別欄は、「普通」、「当座」、「通知」又は「別段」のうち該当する種別を記載するものとする。
- (6) 支払指図書、付表（その1）及び付表（その2）は、電子情報処理組織を使用して作成するものとする。